

金沢21世紀美術館1月のプログラム

1
2013

2013年1月に実施される金沢21世紀美術館主催事業及び年末年始の休館・臨時閉館についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂ければ幸いです。
各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

1月にオープンする展覧会



フィロソフィカル・ファッション1 FINAL HOME

2013年1月12日(土)～
6月30日(日)

目まぐるしく移り変わる流行、それを支えるファストファッションの隆盛が顕著ないま、衣服の意味を問い直し、一貫したコンセプトでファッションを提案し続けるクリエイターを紹介するシリーズ「フィロソフィカル・ファッション」。その第一弾として、ファッションデザイナー津村耕佑によるプロジェクト「FINAL HOME」を取り上げます。

「家をなくしてしまったとき、人を最後にプロテクトするのは服になる」

— このコンセプトをもとに生まれたナイロンコートは、「究極の家」を意味する「FINAL HOME」と名付けられました。コートに備えられた多数のポケットに、新聞紙を詰めれば防寒着に、非常用グッズを入れれば避難着になります。

1994年の「FINAL HOME」誕生から現在までに、日本は、阪神・淡路大震災、東日本大震災という未曾有の災害に見舞われました。そして津村はファッションデザイナーとしての使命を軸に、ファッションと社会や環境との関係性を考察し続けてきました。

本展では、「FINAL HOME」の活動を通して、「衣服」そして「ファッション」の役割について考えます。

会場＝金沢21世紀美術館 デザインギャラリー 料金＝入場無料

開催中の展覧会と関連イベント



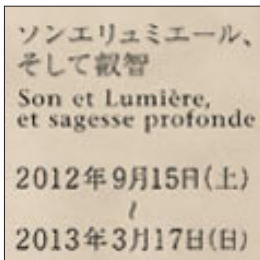
ス・ドホ | パーフェクト・ホーム

開催中～
2013年3月17日(日)

ス・ドホは1962年韓国に生まれ、ソウル大学校卒業後、アメリカに移って絵画と彫刻を学びました。マイノリティとして暮らす他国の文化とのせめぎ合いや葛藤を独自の視点で見つめ直しながら、繊細で端正な表現に反映させ、世界的にも高い評価を得ています。特に「空間をスーツケースに納めて運ぶ」という発想から始まった作品のシリーズは、光を通す半透明な薄い布で作られ、自身が住んでいた家全体や、階段や廊下、門などといった、内と外、或は公と私を分け隔てる境界を象るものです。現在もロンドン、ニューヨーク、ソウルを拠点にして、作品発表やプロジェクトのために世界各地を移動し続けているス・ドホにとって、「家」について言及することは、自らのアイデンティティに関わる疑問の延長線上にあります。また、元々ス・ドホの個人的な空間であるはずの「家」は、公共の場に置かれることで、訪れる人々や環境によってあらたな意味を付け加えられ、多様な解釈を受け入れながら次の場所へと移動していきます。

本展では金沢21世紀美術館の空間に合わせた最新作を含めて紹介し、ス・ドホの「家」を訪れる私たち自身が、「家」について省察する機会とします。

プレスリリース 12月27日配信号



ソンエリュミエール、そして叡智

開催中～
2013年3月17日(日)

近代市民社会は経済発展及び科学技術により豊かさや自由を獲得してきたかみえます。情報化社会において迅速さ快適さ手軽さが幸福であり、有益な価値であると見なされてきました。しかし同時に、その利益を追求するために人間生活はますます管理されることになってしまいました。つまり、自分が属する社会の制度と権力に支配されているということです。2011年3月の東日本大震災と福島での原子力発電所事故は、安全と幸福と自由という社会の基盤を根底から覆しました。人間の自由を実現するための民主主義社会が選んできた経済システムや社会システムは、今や人間社会の継続を脅かすものとなってしまったのではないのでしょうか。

「ソンエリュミエール、そして叡智」では、そんな絶望の中にありながら、世の中の矛盾に正面から向き合い、立ち続けようとする人間の可能性を探ります。ここに紹介される作家の作品は、人間社会を鋭い眼差しで捉え、その膿みをあぶり出します。あるいは絶望自体も取り込み、半ば自虐的ともいえる手法で、それでも生き抜こうとする現代人の姿を映し出そうとします。彼らの表現は、不自由で身動きのとれない人間社会の構造を暴き、絶望を未来への種として、苦痛と混沌の渦中にもがくはかなくも生命ある存在として人間の有り様を見つめます。



Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之

開催中～
2013年3月17日(日)

ウクレレ世界音楽めぐり

小さなボディに4本の弦、ハワイの伝統楽器「ウクレレ」が持つ可能性は無限大。日本を代表するウクレレ奏者キヨシ小林と一緒に世界各国の音楽めぐりをしませんか。演奏はウクレレ一本。フェデリコ・エレロによる絵画空間の中で繰り上げられるウクレレミュージックを存分にお楽しみください。

日時=2013年1月26日(土) 20:15～21:00(入場は20:00～)
場所=金沢21世紀美術館 展示室13 無料ゾーン側入口(タレルの部屋近く)
出演=キヨシ小林 料金=500円 定員=70名程度(当日先着順)

「ウクレレフリーステージ！ー誰でもウクレリアンー」プロジェクト

初心者でも誰でもウクレレを楽しめるプロジェクトです。シンプルなコードを楽しみながら、ウクレレに親しむことができます。休場日を除く開催期間中14:00より15:00まで開催しています。

プロジェクトの様子はYouTubeでご覧いただけます。
<http://www.youtube.com/user/alohaamigo2012>

Aloha Amigo メンバー・ウクレレステージ vol.9

2012年4月から活動を始動した総勢47名のAloha Amigoメンバーがウクレレの演奏を披露します。フェデリコ・エレロが生み出した絵画空間と関口和之のウクレレ思想から触発されて、Aloha Amigoメンバーたちが色彩豊かなウクレレミュージックを奏でます。

日時=2013年1月19日(土) 15:00～15:30 会場=金沢21世紀美術館 展示室13
曲目=ハワイアンから童謡、歌謡曲などハッピーソング
入場=当日の「ソンエリュミエール、そして叡智」展のチケットが必要です。

※詳しくは当館ウェブをご覧ください。

1月のキッズスタジオプログラム



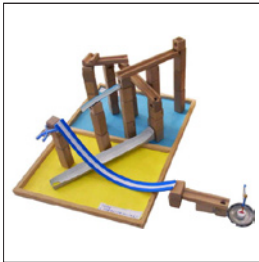
「魔法の書道展」

—2012年度中学生まるびいアートスクール

金沢市内の中学校の美術部員たちが、作家・椿昇さん、シロくま先生と一緒に5回連続のワークショップを行いました。制作した作品や活動の様子をみなさんに見ていただきたいと思い、展覧会を行います。今年のアートスクールで大切にすることは「ことば」と「からだ」。自分の身体の中から湧き出る言葉は何か？それをどんな字で表すか？を一人一人が考えて形にしました。題して「魔法の書道展」、ぜひ、ご覧ください！

日時=1月5日(土)~14日(月祝)※7(月)は休場 10:00~18:00(14日は16:00まで)
会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=入場無料 対象=どなたでも

主催=金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]
共催=金沢市中学校文化連盟
後援=金沢市教育委員会



ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。
いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=1月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)
13:00~16:00(自由入場)

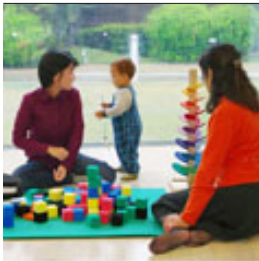
場所=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ

対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下は遊びかたの例です。内容は日によって変わります。)

かたちで遊ぼう!

積み木やボタンや毛糸やいろいろ、つんだりならべたりしよう。



親子向け情報・休憩スペース

「まるびい・すくすくステーション」

小さいお子様連れの方をサポートするスペースが再び始まりました。

お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意します。ひと休みするスポットとしても活用できます。

開催日=1月22日(火)以降の毎週火木(3月21日まで) 10:00~12:30(自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料

対象=未就学児とその保護者



アートライブラリー・プログラム

絵本を読もう

・「キッズスタジオ・プログラム」とともに
日時=1月5日(土)13:30~(約30分) 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

・「Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之」展とともに
日時=1月27日(日)11:30~(約30分) 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

対象=子どもから大人まで 料金=無料

1月の休館日

1日(火) / 7日(月) / 15日(火) / 21日(月) /
28日(月)

年末年始の完全閉館期間

12月29日(土)~2013年1月1日(火)

年始の臨時開館日

1月2日(水) / 3日(木)

開館時間 9:00~18:00

各展覧会の開場時間 10:00~17:00(チケットの販売及びご入場は開場の30分前まで)

カフェレストラン「フュージョン21」およびミュージアムショップ1、2の営業時間 10:00~17:30

なお、デザインギャラリー、キッズスタジオ、託児室、アートライブラリー、茶室、市民ギャラリー、シアター21、プロジェクト工房は閉場します。

※金沢21世紀美術館 友の会の受付時間 10:00~17:00

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当:落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。